

# フグやサメのデザインも

## 「ロボコン」に116チーム 周

手作りロボットのアイデアや性能を競う「周南ロボコン2008」(徳山高専ロボコン実行委員会主催、市など後援)が一日、周南市の徳山高専で開かれた。同市の「市民ロボコン」と初めて統合して開かれ、市内外から前年の二倍以上の百十六チームが参加した。

今年の課題は、十字形のテーブルの中心に設けられた「釣り堀ゾーン」の穴から、空き缶の「魚」を釣り上げ、指定された「ストックゾーン」に運ぶもの。釣り上げた魚の種類によって異なる得点が設定されており、総合点を競う。小学生の部の予選では、



イルカやサメ、フグやクジラなど、魚をデザインした外觀のユニークなロボットが次々と登場。試合が始まると、選手らは、真剣な表情でロボットを見つめながら操作していた。大量の空き缶を運び、ガッツポーズを見せる児童もみられた。徳山小学校五年の佐々木良君(一〇)は「ロボットの出来は良かったけれど、操作が難しかったです。来年も新しいロボットで挑戦した

真剣な表情でロボットを操作する参加者……と話していた。物作りの魅力を伝えようと、同校が始め、今年で五回目。市内の児童だけでなく、隣接する下松や光市のほか、山口や宇部市からも参加があった。

結果は次の通り。  
▽総合優勝 西村望(中1)  
▽部門優勝 河原新(小4)  
▽準優勝 立野裕暉(小2)  
藤平裕樹(高専5)▽周南市

- 賞 小田一房(小2)▽タミヤ賞 矢野瀧也(小4) 森田和樹(小5) 森田広樹(小3)▽くだまつ健康パーク賞 八塚晃介(小5) 佐々木航真(小5) 佐々木朋那(小5) 藤井美風(小3) 中村暖(小4) 羽場航希(小6)▽徳山高専賞 池田裕也(小1)▽実行委員長賞 上条百合子(小4)▽グッドデザイン賞 小田一房(小2) 立野裕暉(小2) 上条駿人(小2) 為国智彦(小5) 亀田歩夢(小5)▽アイデア賞 吉木大司、森信彰、山田誠治、田村智弘、松田晋幸(一般) 河野朋基(小4) 福田友紀(高専1) 河野弘基(中2)▽技術賞 石田龍生 馬(小3) 佐伯貴絃(専攻2) 西村望(中1) 藤平裕樹(高専5) 野本航平(小5) 宮村直弥(小5)▽もやと賞 柳尚紀(小5) 田中大貴(小5) 濱田暉(小5) 安達成樹(小5) 夏野ころも(小3) 芝本優(小5)